

自動水やり花壇に新機能

東京都葛飾区は、パナソニックとかがつしか
花いっぱいのもちづく
り推進協議会の3者
で、製品開発に向け技
術協定を結んだ。同区
と同協議会は、太陽光
で発電し、自動で水や
りをする花壇「フลาว
ーメリーゴーランド」
を開発してきた。今回
の協定でパナソニック
の微細ミストを活用し
た屋外冷却設備を同製
品に導入し、機能追加

を図るほか、機器の設
置や実証試験、PRな
どを協力して進める。

同製品は2000坪の
貯水タンクの周りに花
壇を設け、360度回
転し、日当たりの調整
などができる。201
4年度から区内の花壇
整備や緑化推進に向
け、区内町工場や東京
都立農産高校などが所
属する協議会が設立。
同協議会が主体とな
り、開発・実験を進め、

これまで区内を中心に
59台を設置してきた。

区は植え付け用の花
苗や肥料、設置委託費
用などとして補正予算
290万円を計上し
た。設備の製作費用は
各自が負担する。7月
19日に葛飾区役所へフ
ラワーメリーゴーラン
ド1台、同製品をパネ
ル化した「フラワーキ
ャンバス」1台を設置
予定。18年度には東京
2020参画プログラ
ムに認証され、今夏に
東京五輪・パラリンピ
ックのテストイベント
での設置を提案する。

ミスト機能付き「フラ
ワーメリーゴーラン
ド」

